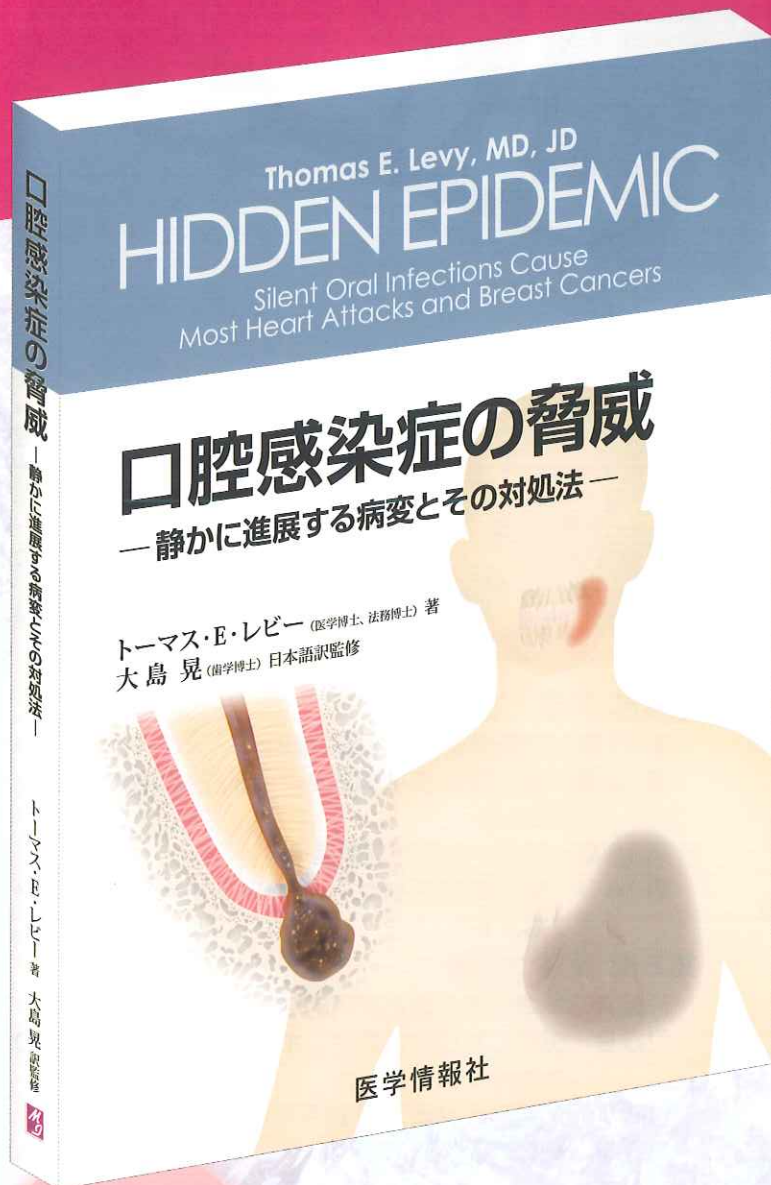


米国心臓専門医からの警告

口腔感染症の脅威

— 静かに進展する病変とその対処法 —



トーマス・E・レビー (医学博士、法務博士) 著

大島 晃 (歯学博士) 日本語訳監修

■ A4変型 240頁

■ 9,000円 + 税

膨大な医学論文に
裏打ちされた秀作！

柳澤厚生 (国際オーソモレキュラー医学会会長)

まず何より、本書の内容を裏付けている膨大な文献量に驚かされることだろう。口腔領域を把握せずに、もはや全身の健康を語ることはできない。歯科医療従事者のみならず、すべての医療従事者にとって貴重な労作である。

医科歯科連携時代に必読の書！

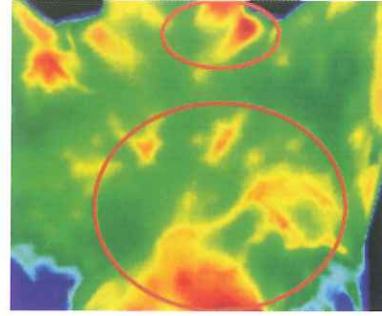
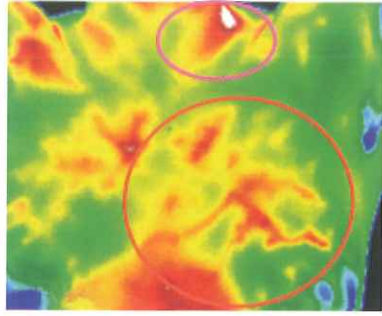
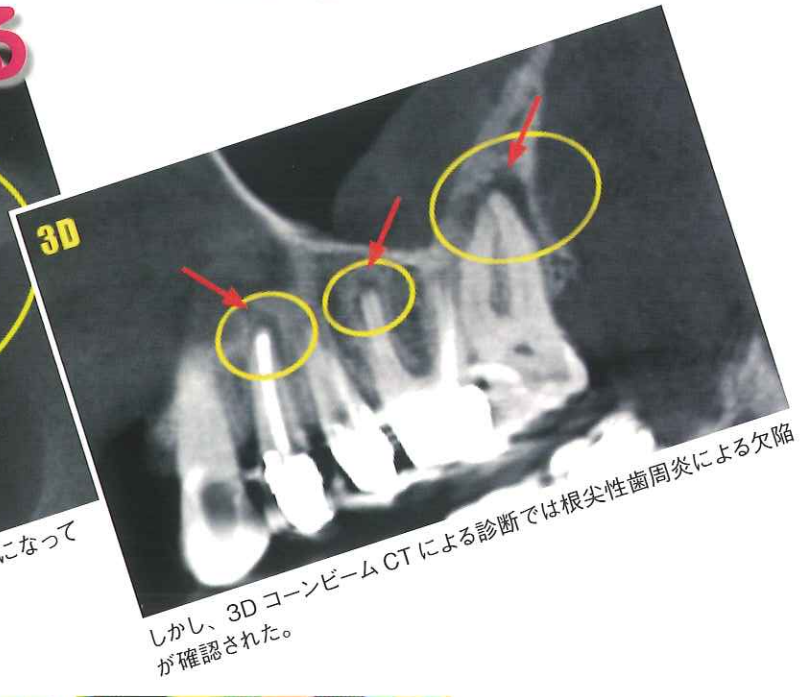
小峰一雄 (歯学博士・小峰歯科医院理事長)

心臓専門医として臨床の最前線に立ちながら、口腔分野の重要性に気づいた著者の研究成果はきわめて興味深い。口腔と全身をテーマにした本は数多くあるが、日常臨床の視点から有用な情報を盛り込んでいる本書は、必読の価値がある。

医学情報社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-24-6 <http://www.dentaltoday.co.jp>
TEL.03-5684-6811 FAX.03-5684-6812

歯科に要望されている医学の新しい潮流を知る



根尖性歯周炎の治療前のサーモグラフィ(左写真)は、炎症による高い熱を首および左の乳房に示していました。※白と赤の部分
治療の10カ月後、同じ部分のサーモグラフィ(右写真)は、著しい温度(炎症)の減少を示しています。

【主な目次】

第1部 否定できないエビデンス

- 第1章 警戒すべき、無症状の口腔感染症
- 第2章 慢性変性疾患のパンデミック
- 第3章 口腔感染症と慢性変性疾患の関連性

第2部 経験科学

- 第4章 酸化ストレス増加(IOS)は、すべての疾患の共通原因
- 第5章 酸化ストレスは、なぜ増加するのか

第3部 口腔感染症の種類

- 第6章 歯と歯肉の感染症
- 第7章 感染している扁桃
- 第8章 感染しているインプラント
- 第9章 空洞化骨壊死(Cavitational Osteonecrosis)
- 第10章 感染している副鼻腔

第4部 診断・治療

- 第11章 口腔感染症の診断、管理
- 第12章 慢性変性疾患のための一般的な治療プロトコール
- 第13章 オゾンと口腔病巣感染
- 第14章 統合的な患者ケアとインフォームド・コンセント

第5部 役立つ情報

- 付録A 本書のまとめと実用的な提案
- 付録B 感染した歯の抜歯や、キャビテーション手術のためのプロトコール
- 付録C 最適なビタミンC 投与に関するガイド
- 付録D 画像診断技術の事例

医学情報社

TEL.03-5684-6811 FAX.03-5684-6812

* 医学情報社への直接のご注文の場合は、代金引換にて発送 (+ 発送手数料 400 円)

注文書

◆ 口腔感染症の脅威

_____ 冊

◆

_____ 冊

● お取扱い店

ご氏名 (医院名)

ご住所 〒 _____

TEL

FAX